

Photo & News

～月刊みやしろ～



三世代交流事業 紙とんぼづくり



子育てひろばを利用する子どもたちが、宮代町さわやかクラブ連合会の皆さんと一緒に紙とんぼづくりを行いました。空き箱と竹串で作った本体に、好きな色の折り紙を貼って完成。飛ばし方も教えてもらい、子ども大人も夢中になって楽しみ、交流を深めました。 子育て支援課

不要品を「おいくら」で 必要品にしよう!

おいくらは QRコードから



リユース活動の促進目指し 不要品は「おいくら」で

町は「まだ使えるもの」の再利用推進のため株式会社マーケットエンタープライズと連携協定を締結しました。「おいくら」は複数のショップから買取価格を比較し、不要品の売却ができるサービスです。大型品などでも出張で自宅まで引き取りに来てくれる場合もあります。処分前にぜひご検討ください。 環境資源課



MIYASHIRO エコ☆スターズ タカラトミー賞受賞報告

日々の環境保全活動の成果をまとめた新聞が、全国エコ活コンクール壁紙新聞部門125作品の中から選出されました。代表の児童生徒メンバーからは「皆で協力して時間をかけ作った作品。思いが伝わり受賞できたのが嬉しい」と町長・教育長に報告をしました。(8ページに関連記事) 広報みやしろ



美味しいお米を作ろう! 稲作講座が開講

JA南彩との共同事業として全3回のカリキュラムで毎年実施される講座が開講しました。受講者は11名。稲作経営を引き継いだばかりの方や、栽培方法を再確認したい方が対象です。質疑応答の時間には実際みなさんが苦労している高温障害や水管理についてなど、活発な意見交換が行われました。 産業観光課



地球温暖化にストップ 太陽光パネル設置

二酸化炭素の排出量削減等を目指し、庁舎屋上全面に太陽光パネルを設置しました。年間発電量は約85,000kWhで、庁舎の年間使用電量の1/4に相当します。庁舎1階ロビーには現在の発電電力が分かるモニターも設置。今後も温室効果ガス発生抑制に向けた取り組みを推進していきます。 企画財政課



スマホの困りごと楽しく解消 まちかどスマホ相談

進修館、川端公民館、和戸公民館にて出張相談会が開催されました。普段からスマホを使う学生が、高齢者のスマホに関する困りごとを解消。時間があれば日常生活の気になることにも相談に乗っています。困りごとが解決し笑顔になっていく様子に、学生たちもやりがいを持って参加しました。 健康介護課

みやしろ文芸

- 薫風に乗って大風空高し 村田陽宣
- 誕生か和製横綱五月場所 武藤芳夫
- 天の青白木蓮やより白く 渡辺進
- 何処より耳に響くは脱穀の音 村田信明
- 春赤城黒稜線や空を切る 原崇雄
- 五月晴れ雲をちぎってハナミズキ 浅倉孝郎
- 庭の辺の青空泳ぐこいのぼり 森山恒子
- 鯉のぼりに負けじと婆あ背伸びする 清川育代
- 町の良さ自然の流れあたたかく 上野孝治
- わが子より親が不安な初登校 横手敏夫
- 見るだけで人生バラ色路肩のポピー 古山陽一
- こいのぼりみんなでおよいで楽しそう 古山縁
- 自転車の前後のカゴに大荷物 佐藤よし江
- 一週間の命をつなぐ 島村貞子
- 花粉とび時期の来たれば干し物を 濱島宗雄
- いづくに干すか迷うこの頃 納谷千代
- 亡き愛犬健やかともに我が家と 濱島宗雄
- 民宿泊の旅を忘れず 小鳥らの飛び交う声を聞きながら 庭のたらの芽五つ摘み取る
- 裸木も気温の高い日続くので 芽もふくらみてやがて若葉に 鯉のぼり受動せし友祝つよに 大空いつぱい舞い遊ぶ 森本君江
- ひとことの誉め言葉が今日ひとひ わたしを支え仕事は楽し 富澤鎮男
- 春の花色とりにどりに咲きほこり 心華やぎ幸せもらう 宇津木さえ
- 胡蝶蘭三年を経て咲き誇る 新たな旅路いざ参らんと 葉月亜風
- 境内の桜の枝より聞こえる 鶯の声祝誕生曰 金子輝男
- 桜まつり桜隠しの雪となり 思い出となるそれぞれの春 新井景次郎
- 古利根の川面に乱舞鯉の群れ BASHI 跳ねる恋の戯れ 矢島忠愛
- セニアカーほこりかぶりて車庫にあり サービススマンに数多学びぬ 岡本信吾

▼俳句、短歌等の投稿は、住所・氏名・電話番号を記入し、〒345・8504 宮代町役場「広報みやしろ」まで。漢字には必ずふりがなをつけてください。連絡先や名前がなく俳句、短歌等の内容が確認できない場合は、掲載できません。6月号への掲載は5月9日(金)まで。楷書での記入をお願いします。▼紙面に限りがあるため、投稿者多数の場合、広報紙掲載は抽選となります。投稿いただいた全作品は、町ホームページでご覧いただけます。(記事ID 21393)

